

大気汚染防止への対応



大気汚染物質には、「大気汚染防止法」で定められたばい煙、SOx（硫黄酸化物）、NOx（窒素酸化物）、VOC（揮発性有機化合物）などがあります。これらの物質は、光化学スモッグ等の発生、健康や地球環境に影響を与えますが、サンゲツグループでは、製造設備について適切な管理を行っています。

ばい煙やVOCはボイラーやコーター※稼働時に排出されますが、弊社グループであるクレアナイト株式会社で使用する全てのボイラーならびにコーターは、法に従って適切に管理されています。

また、コーターには専用の排出ガス浄化設備を増設しています。クレアナイト株式会社では2009年に全てのコーターに関して蓄熱燃焼式排ガス浄化装置（RTO）の導入を完了し、法の規制値をクリアしています。

※コーターとは、基材に塗工液を定量均一に塗布する設備であり、具体的には塩ビ壁紙の製造初工程で裏打ち紙に塩ビ樹脂塗工液を塗布乾燥する設備